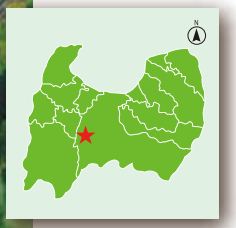
農林水産省　次世代施設園芸導入加速化支援事業

富山県拠点（富山市）

トマト　花き　廃棄物由来燃料

- 安定的に供給される廃棄物発電と廃熱の利活用。
- 米専作地帯における大規模施設園芸のモデル的導入。



整備地

コンソーシアム名及び構成員

名称	富山スマートアグリ次世代施設園芸拠点整備協議会
構成員	㈱富山環境整備、JA あおば、農事組合法人和郷園、㈱スマートフォレスト、㈱ NTT データ経営研究所、㈱ ATGREEN、富山県、富山県農林振興センター、富山市、

品目	面積	目標収量（単収）
フルーツトマト	2.9ha	505t（17.7t/10a）
花き（トルコギキョウ等）	1.2ha	143 万本

区分	事業実施概要
拠点整備	①温室、②廃棄物由来燃料を利活用した発電付きボイラーからの熱電併給システム、③種苗生産施設、④集出荷施設　を整備
技術実証	①ICT 等を活用した高度環境制御システムの導入実証 ②データ化によるナレッジの共有のためのウェアラブル端末等を活用実証
その他取組	①新たな販路の開拓（輸出含む）　②栽培技術研修（地域雇用創出、人材育成）　③消費者及び実需者ニーズの把握

廃棄物処理施設から発生する廃熱を蓄熱コンテナで温室に供給

水、肥料、農薬を最小限に抑えることにより高糖度のトマトを栽培

トルコギキョウ等の花きを栽培

※上記の内容は、平成29年3月末現在のものです。